

事業所名

きぼう いずみ中央

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

11月

12日

法人（事業所）理念		誰もが希望をもって生きていける施設を目指します		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・成功体験を通して、自己肯定感を育みます ・地域の中で育ち、地域の中で輝けるよう支援します ・安心してチャレンジできる場所、機会を作ります 		
営業時間		営業時間→10：00～19：00（12：30～13：30を除く） サービス提供時間→（平日）13：30～17：30 （学校休業日）11：00～17：30 ・定休日 土・日・祝日・12/29～1/3	送迎実施の有無	あり 泉区（応相談）
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前の検温、連絡ツールを使用した健康状態の把握、来所時・活動中の心身の状況の把握 ・食事のマナーを身に着け、食事への興味や関心、調理のスキルの獲得や向上に向けた、おやつを提供や調理活動（150円/1日※希望者のみ、アレルギー対応は要相談。行事等により別途徴収あり） ・身辺整理、整容（身だしなみ）、のスキルの獲得や向上 ・排泄の定時誘導や必要に応じた排泄介助、排泄の自立に向けた支援 ・SSTの実施 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動（ダンス・体操など）や微細運動（工作、お絵描きなど ※別途教材費を徴収する場合あり、希望者のみ）感覚統合（サーキット）等を通した日常生活における基本動作の獲得、向上を目的とした関わり、活動プログラムやSSTの実施 ・視覚、聴覚、触覚を使った活動プログラム ・感覚の特性に応じた環境調整、配慮 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・記憶力・思考力・問題解決能力・集中力・指示の理解・ルールの理解と遵守、感情の認識と表現、衝動性の抑制、計画性などの能力の獲得や向上を目的とした関わり、活動プログラムやSSTの実施 ・視覚的支援や、環境の構造化 ・意思表示や意思決定、コミュニケーション能力の獲得、向上を目的とした関わり、活動プログラムやSSTの実施 ・本人の強み、興味のある物、好きな物をきっかけに成功体験を重ね、自己肯定感を育める環境調整 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の意図を読み取る、状況に応じた言葉遣い等の社会的コミュニケーションスキルの獲得、向上を目的とした活動プログラムやSSTの実施 ・言語でのコミュニケーション（言葉を理解する、表現する）や、非言語コミュニケーション（ジェスチャー、表情、視線）能力の獲得や向上を目的とした関わり、活動プログラムやSSTの実施 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わり方、集団活動への参加、社会的ルールやマナーの理解や遵守などの能力の獲得や向上を目的とした関わり、活動プログラムやSSTの実施 ・集団（10名程度）、小集団（4～5名程度）での活動プログラム、自由遊びを通した同年齢、異年齢、職員との関わりを通してコミュニケーション能力の獲得、向上を目指す ・集団活動への参加に向けた段階的な支援 ・課外活動（お出かけ、散歩や買い物）を通して地域を知り、社会的ルールやマナーの理解、遵守しながら地域と関わる機会の提供 		
家族支援		個別の相談支援の実施 面談、送迎時、連絡ツールを使用した情報共有、保護者への助言など	移行支援	学校や他事業所との情報交換、訪問
地域支援・地域連携		学校や他事業所との情報交換	職員の質の向上	外部研修への参加 研修の実施（法定研修、スキルアップ研修の動画研修サービスを導入予定）
主な行事等		調理活動、夏祭り、クリスマス会など		